

入院支援センター

1. 概要

入院支援センターは、2015年5月に開設された。従来の8科に加えて、2017年度には新たに、脳神経外科・小児外科・循環器内科にも拡大し現在11科の入院前説明をしている。

当センターの目的は以下のとおりである。

- ① 入院や手術に対して抱えている不安を少しでも軽減し、安心して入院・手術が受けられるように援助する。
- ② リスクのある患者をスクリーニングして安全に手術が受けられるようにする。
- ③ 外来・病棟の入院に関する業務を軽減させる。

クリニカルパスで予定入院する患者さんに対し、事務職員から入院前説明を行い、看護師は患者DB（データベース）聴取や持参薬の中止説明・クリニカルパスの説明・転倒転落チェック・退院時支援スクリーニングの実施を行っている。必要時医療相談（MSW：医療ソーシャルワーカー）の介入依頼を行い、安心して入院が出来るように支援している。

入院前説明時に持参薬の鑑別が出来ていない場合は、後日薬剤鑑定を行い安全に予定通り手術が受けられるよう支援している。薬剤師はオンコール体制をとっている。

今後は、全科を対象に入院前説明を拡大していく予定である。

（センター長 浦野 文博）

（文責 主任 小林 雅子）

2. 活動報告

(1) 業務内容

- ① 入院前オリエンテーション
- ② 入院日・手術日の説明
- ③ 手術同意書一式の署名の説明
- ④ 患者DB（データベース）の聴取
- ⑤ 栄養アセスメントの計測
- ⑥ 弾性ストッキングのふくらはぎ測定
- ⑦ リスク患者のチェック（転倒転落チェックリスト・退院支援スクリーニング）
- ⑧ クリニカルパスの説明
- ⑨ 持参薬の確認
- ⑩ 医療相談（MSW）の介入（必要時）

(2) 入院前説明患者数

① 一般外科（平成 27 年 5 月 11 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
ヘルニア手術	153
胃手術	81
肝臓手術	44
結腸直腸手術	101
腹腔鏡下胆嚢手術	147
ダヴィンチ（腸）手術	9
乳房手術	75
乳房手術（部分切除）	43
甲状腺手術	26
虫垂切除	17
痔核・痔瘻手術	17
低侵襲手術	84
TAPP（腹腔鏡下ヘルニア手術）	17
その他	52
計	866

② 歯科口腔外科（平成 27 年 8 月 1 日開始）

術式	人数(人)
全身麻酔・局所麻酔すべて	328

③ 眼科（平成 27 年 9 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
白内障	422
硝子体	123
緑内障	13
計	558

④ 耳鼻いんこう科（平成 28 年 9 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
扁桃切除術	44
ラリngo	16
フェンスコンホ	8
ESS	56
鼓膜・鼓室形成術（ティンパノ）	14
頸部小手術	33
頸部郭清術	8
甲状腺葉峡摘出術	20
甲状腺全摘術	10
鼻（局麻手術）	2
計	211

⑤ 呼吸器外科（平成 28 年 5 月 17 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
肺切除	79
気胸・縦隔腫瘍・部切	22
計	101

⑥ 産婦人科（平成 28 年 7 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
婦人科 A コース	33
婦人科 B コース	137
婦人科 D コース	315
婦人科 E コース	55
腔式子宮全摘術（VTH）	16
計	556

⑦ 泌尿器科（平成 28 年 10 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
前立腺生検	238
TUL	71
前立腺全摘除術	7
ロボット支援前立腺全摘術	70
TUR-BT	153
TUR-P	31
体外衝撃波碎石術	0
腎摘除術	1
腎部分摘除術	0
計	571

⑧ 整形外科（平成 29 年 3 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
ミエロ 1 泊 2 日	45
ミエロ 2 泊 3 日	9
脊椎手術	33
人工股関節手術	4
計	91

⑨ 脳神経外科（平成 29 年 4 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
脳血管造影検査	38
血管内治療	30
計	68

⑩ 小児外科（平成 29 年 10 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
2泊3日	27
計	27

⑪ 循環器内科（平成 30 年 3 月 1 日開始）

クリニカルパス名	人数(人)
心臓カテーテル検査（当日入院・上肢）	12
心臓カテーテル検査（当日入院・鼠径）	0
心臓カテーテル検査（前日入院・上肢）	11
心臓カテーテル検査（前日入院・鼠径）	0
ペースメーカー植え込み術	1
ペースメーカー電池交換	1
計	25

⑫ 医療相談（MSW）介入数 7 人

⑬ 後日薬剤鑑定患者数 227 人